

JRA 創立 70 周年記念
第 46 回 JRA ホースショー

実施要項



2024年5月3日（金・祝）

4日（土・祝）

5日（日・祝）

主催 日本中央競馬会
場所 日本中央競馬会馬事公苑

※申込みをする団体の代表者は、申込み時点で必ず大会オープンチャットへの参加をすること。

※大会に関するお知らせは『A：大会特設サイト（関係者向け）』から確認すること。

※『B：大会特設サイト（一般向け）』は出場人馬一覧/タイムテーブル/出番表/結果表/競技速報のみの掲載とする。



大会オープンチャット



A：大会特設サイト（関係者向け）



B：大会特設サイト（一般向け）

1. 競技規程

- (1) 日本馬術連盟競技会規程最新版を適用する。
- (2) 騎乗時は競技・準備運動馬場に関わらず、3点固定式ヘッドギアの着用を義務付ける。

2. 実施競技及び参加資格・条件

(1) 障害馬術競技（競技実施場所はメインアリーナ）

① 120cm クラス（サラブレッド限定）

- 1)第 75 回全日本障害馬術大会 2023Part II 内国産障害飛越競技出場人馬
- 2)第 75 回全日本障害馬術大会 2023Part II 中障害飛越競技 C 決勝完走人馬
- 3)第 15 回 JRA ジャパンブリーディングホースショー第 10 競技完走人馬
- 4)第 15 回 JRA ジャパンブリーディングホースショー第 11 競技第 12 位までの人馬
- 5)RRC FINAL 2023 障害馬術競技第 3 位までの人馬
- 6)第 75 回全日本障害馬術大会 2023Part I 出場人馬

② 130cm クラス（U25 選手限定 - ファイナルは 135cm を予定）

- 1)第 75 回全日本障害馬術大会 2023Part I 中障害飛越競技 A または B 決勝完走人馬
 - 2)第 47 回全日本ジュニア障害馬術大会 2023 ヤングライダーまたはジュニアライダー 決勝第 10 位までの人馬
 - 3)特別国民体育大会 2023 馬術競技会(かごしま国体)、標準障害飛越競技(成年男子/成年女子/少年)第 8 位までの人馬
 - 4)第 73 回全日本学生賞典障害馬術競技大会個人第 8 位までの人馬
- 1)～4)のいずれかの条件に該当し、かつ 2025 年 4 月 1 日までの時点で満 26 歳未満の選手

③ 135cm クラス

- 1)第 75 回全日本障害馬術大会 2023Part I 中障害飛越競技 A または B 決勝第 10 位までの人馬
- 2)日本馬術連盟の集計する 2023 年度中障害 A 及び B の選手ランキング第 15 位までの選手(馬匹は問わない)
- 3)過去に行われた馬術世界選手権またはオリンピック馬術競技において障害馬術日本代表となった選手(馬匹は問わない)
- 4)過去に行われたアジア大会馬術競技において障害馬術競技個人メダルを獲得した選手(馬匹は問わない)

④ 150cm クラス

- 1)第 75 回全日本障害馬術大会 2023Part I 全日本障害飛越選手権決勝第 15 位までの人馬
- 2)第 75 回全日本障害馬術大会 2023Part I 中障害飛越競技 A 決勝第 5 位までの人馬
- 3)2023-2024 ワールドカップ日本リーグのいずれかの競技での優勝人馬
- 4)日本馬術連盟の集計する 2023 年度大障害選手ランキング第 10 位までの選手(馬匹は問わない)
- 5)過去に行われた馬術世界選手権またはオリンピック馬術競技において障害馬術日本代表となった選手(馬匹は問わない)

6)過去に行われたアジア大会馬術競技において障害馬術競技個人メダルを獲得した選手
(馬匹は問わない)

⑤ 110cm クラス

1) ①～④で参加資格を得ている馬匹のホースオーナーまたはホースオーナーが認めた関係者が参加できる。ただしアマチュア選手に限る。

(2) 馬場馬術競技 (競技実施場所はインドアアリーナ)

⑥ ヤングライダー競技

1)第 40 回全日本ジュニア馬場馬術大会 2023 ヤングライダー選手権第 5 位までの人馬
2)2023 年 1 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日の間に FEI ヤングライダー個人競技馬場馬術課目 2009 において最終得点率 67%以上を獲得した人馬 (日本馬術連盟公認競技に限る)
3)その他主催者が認めた人馬

○1)～3)のいずれかの条件に該当し、かつ 2025 年 4 月 1 日までの時点で満 23 歳以下の選手

⑦ グランプリ競技

1)第 75 回全日本馬場馬術大会 2023Part I 全日本馬場馬術選手権第 5 位までの人馬
2)2023 年 1 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日の間に FEI グランプリ馬場馬術課目 2009 において最終得点率 65%以上を獲得した人馬 (日本馬術連盟公認競技に限る)
3)その他主催者が認めた人馬

(3) 上記参加資格を付与するが、その参加資格を得ている場合でも障害馬術競技においては申し込み締め切り後に頭数削減の依頼をする場合がある。

(4) 複数の馬匹で同一競技への参加資格を得ている選手においても 1 競技あたりの複数エントリーは認めない。同様に同一人馬の複数競技へのエントリーも認めない。

(5) 選手が変わっても同一競技に 1 頭の馬匹が重複しての参加は認めない。ただし選手が変わっている場合のみ同一馬匹での複数競技へのエントリーは可とする。

(6) 障害馬術 U25 競技対象選手であっても参加資格を満たしていれば③もしくは④競技に参加できる。

(7) ⑤以外の競技については『予選競技及び決勝競技の 2 走行分のエントリー』となる。なお予選競技を完走した人馬は全て決勝競技に出場できる。

(8) 参加選手は何らかの傷害保険に加入していること。

3. 競技日程

5月2日 (木) にフレンドシップを実施する (開始時間 13:00 を予定)

○フレンドシップ I (H120cm 以下)

○フレンドシップ II (H130cm 以下)

○フレンドシップⅢ (H140cm 以下)

※フレンドシップは1頭につきいずれかのクラス1回のみとする。

※当日の走行状況により追加を希望する場合は、1走行につき2,000円を徴収する。なお、代金については大会本部にて支払うこと(スチュワードまたは職員に追加の申し出をすること)。

5月3日 (金・祝)

第1競技 ③ - 1 135cm クラス
(基準 A 238 条 2. 1)

第2競技 ② - 1 130cm クラス (U25 選手限定)
(基準 A 238 条 2. 1)

第3競技 ① - 1 120cm クラス (サラ限定)
(基準未定 272 条)

5月4日 (土・祝)

第4競技 ⑤ 110cm クラス (アマチュア限定)
(基準 A 274 条 2)

第5競技 ⑥ - 1 ヤングライダークラス馬場馬術競技 規定演技
(FEI ヤングライダー個人競技馬場馬術課目 2009)

第6競技 ④ - 1 150cm クラス
(基準 A 238 条 2. 1)

第7競技 ⑦ - 1 グランプリクラス馬場馬術競技 規定演技
(FEI グランプリ馬場馬術課目 2009)

第8競技 ③ - 2 135cm クラスファイナル
(基準 A 238 条 2. 2)

5月5日 (日・祝)

第9競技 ① - 2 120cm クラスファイナル (サラ限定)
(基準 A 238 条 2. 2)

第10競技 ⑥ - 2 ヤングライダークラス馬場馬術競技ファイナル 自由演技
(FEI 自由演技ヤングライダー馬場馬術課目 2006)

第11競技 ⑦ - 2 グランプリクラス馬場馬術競技ファイナル 自由演技
(FEI 自由演技グランプリ馬場馬術課目 1999)

第12競技 ② - 2 130cm クラスファイナル (U25 選手限定)
(基準表 A 238 条 2. 2)

第13競技 ④ - 2 150cm クラスファイナル
(基準表 A 238 条 2. 2)

4. 入厩条件

(1) 馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明が記載された馬の

健康手帳を携行すること。

○基礎免疫として2週間から2ヶ月以内の間隔で2回接種が実施されていること。

○基礎免疫完了後4週間以上7ヶ月以内に補強接種(初回補強接種)が実施されていること。

○その後すべての補強接種は1年を超えない間隔で実施されていること。

※7ヶ月以内の間隔で春期と秋期に実施するのが望ましい。

○入厩前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていること。

※ただし、初回補強接種が適切に実施されていない馬、又は補強接種間隔が1年を越えた馬については、再度基礎免疫を実施し2週間以上経過していること。

◎上記条件を満たしていない馬に対する特例措置として、『日本馬術連盟馬インフルエンザ予防接種実施要領』を満たしている場合は入厩可能とする(馬インフルエンザ予防接種不備に対する制裁措置は適用しない)。

- (2) 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師に検査を依頼すること。
- (3) 輸入検疫解放後、所定の繋養地において隔離飼養3ヶ月を経過していること。
- (4) 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマまたは逆性石鹼等で消毒すること。
- (5) 上記が守れない場合や申込書類に不備がある場合は、入厩を認めない。

5. 薬物検査

- (1) 参加馬に対して薬物検査を実施する場合がある。ドーピングコントロールについては、各自の責任において管理すること。
- (2) 本競技会ではFEIが定める最新の禁止物質(絶対禁止物質及び治療用規制物質)リストを適用する。
- (3) 被検馬として告知を受けた馬管理責任者は、検体採取に協力しなければならない。
- (4) 検体の分析は、本会が指定する検査機関に委託して実施する。
- (5) 検査の結果、ドーピングが疑われる被検馬の成績は自動的に失効し、賞杯・リボン及び飼育奨励金等は全て没収し、下位順位の人馬へ繰り下げて授与する。
- (6) 検査結果に対する異議申し立てや反論は一切認めない。

6. 参加申込

(1) 申込み締切日 2024年4月9日(火) 17:00

(2) 申込み先 メール:bajikoen-event@jra.go.jp 件名「第46回JRAホースショー申込み係」

※「参加申込書」及び「入厩届」を正確に記載し、メール(受付はメールのみ)にて送付すること。また送付データはエクセルファイルのみとし、PDF及びプリントアウトした書類に手書き記載の物を写真で撮影した画像ファイルなどの提出方法は一切受付ない。

7. 参加登録料

(1) 1頭につき10,000円(大学・高校馬術部所属馬匹は1頭につき5,000円)の参加登録料を

- 徴収する。その他エントリー代は徴収しない。
- (2) 申し込み締切後に参加登録料の振込先を大会特設サイトにてお知らせする。
 - (3) 指定した期日までに振込のない団体は参加資格を失い、競技に出場できない。
 - (4) 銀行振り込み明細書をもって領収書の発行に代えることとする。

8. 参加馬の入厩及び退厩

- (1) 入厩については、5月1日（水）～2日（木）の6:00～17:00とする。
フレンドシップ競技は2日（木）13:00からを予定。なお馬場馬術競技のみ参加の団体で5月3日（金・祝）の入厩を希望する場合は普及課に申し出ること。
- (2) 馬運車到着後、ただちに馬事公苑診療所獣医師に連絡し、健康手帳の提出及び検査を受けること。受付は7:00～17:30とし、書類検査に合格するまでは馬匹の運動はできない。また書類検査と併せ馬匹の個体照合も行う。
- (3) 退厩は5月5日（日）の19:00までに完了すること。それ以降に施設内に在厩する場合は普及課に申し出ること。
- (4) 苑内の馬運車経路については、馬事公苑ホームページに掲載の「馬事公苑施設の利用心得【全利用者対象】」を参照すること。
馬事公苑ホームページ → <https://jra.jp/facilities/bajikouen/>

9. 打ち合わせ会

- (1) 打ち合わせ会は5月2日（木）17:00よりオペレーションセンター2F大会議室にて実施する。各団体から代表者1名、必ず参加すること。

10. 表彰関係

- (1) 第3競技を除く各競技において表彰式を実施する。
※第4、8～13競技については乗馬表彰。
- (2) 第3競技を除く各競技第3位までにタスキを、第5位までにリボン授与する。
- (3) 飼育奨励金の総額は¥5,000,000とする。
※競技毎の飼育奨励金一覧については、後日大会特設サイトにてお知らせする。

11. その他

- (1) 馬事公苑を利用するにあたっては、馬事公苑ホームページに掲載の「馬事公苑施設の利用心得【全利用者対象】」を遵守すること。
馬事公苑ホームページ → <https://jra.jp/facilities/bajikouen/>
- (2) 馬匹の飼育管理のため、苑内休憩施設（オペレーションセンター）への宿泊を希望する場合は各団体1名まで認める。
- (3) 競技会参加人馬の事故に関して応急処置は行うが、主催者はその責任を一切負わない。

- (4) 参加選手及び馬取扱者は、健康保険証等持参すること。
- (5) その他、変更点がある場合は大会特設サイトにてお知らせをする。